

西日本研修センターにおける 新規研修の取組み



情報通信エンジニアリング協会
研修部 西日本研修センター

はじめに

西日本研修センターでは、通信技術の進歩やNTT様等の要望に応えるため研修コースの新設、改善に取り組んでいるところですが、2018年度に新しく開設した「安全系1科班」「マネジメント系2科班」「NW系1科班」「宅内系3科班」について紹介します。

1. 安全系研修

■フルハーネス型安全帯特別教育インストラクタ科

Raisers2019年1月号の研修コーナーでも紹介したインストラクタ研修が、2019年1月29日より東西の研修センターにおいてスタートしました。

(1) 研修の目的

「安全帯にかかる政省令の一部改正」に伴い、各社事業所において当該作業を行う労働者に対し研修を実施するインストラクタを育成。

(2) 対象者

労働安全衛生法第59条第3項および労働安全衛生規則第36条、特別教育規定第24条に基づく「特別教育」において研修講師を担当する者。

(3) 研修内容

- ①作業に関する知識 1時間
- ②墜落制止用器具に関する知識 2時間
- ③労働災害の防止に関する知識 1時間
- ④関係法令 0.5時間
- ⑤墜落制止用器具の使用法等：実技 1.5時間

*講師 中央労働災害防止協会

(4) 実施日時、研修人員、研修模様等

①西日本研修センター

2019年1月29日より7コース 255名 (1月31日現在の予定)



写真1 西日本研修センター
座学研修模様



写真2 西日本研修センター
実技研修模様

②東日本研修センター

2019年1月29日より13コース 538名 (1月31日現在の予定)



写真3 東日本研修センター
座学研修模様

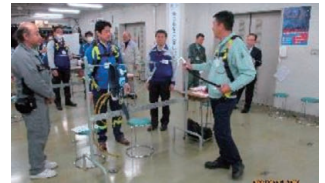


写真4 東日本研修センター
実技研修模様

2. マネジメント系研修

女性の意識改革を促すことにより能力を开花させ、組織を担えるリーダー人材を育成することを目的に、女性リーダー研修を階層別2コース新設。

■女性活躍推進研修科 (リーダーの役割)

(1) 研修の目的

5年先、10年先を見据えたキャリア形成に向け職場内での主体的行動の必要性を促す

(2) 対象者

女性社員・次世代女性リーダー

(3) 実施日時、研修人員

第1回 2018年5月15日 (1日間) 12名

(4) 研修内容

理想的なリーダー像へのビジョン設計 等



図1 女性の活躍を阻む
「3つの壁」



写真5 グループ演習模様

■女性リーダー研修科 (資質とキャリア形成)

(1) 研修の目的

これまでの会社側との温度差を受け止めたうえで自身の立場を再認識し、チャレンジする意欲を引き出す。

(2) 対象者

新任女性リーダー、中堅女性リーダー

(3) 研修実施結果

第1回 2018年11月20日 (1日間) 13名

(4) 研修内容

キャリア形成、求められる役割 等

3. 所内ネットワーク系研修

■移動系無線通信システム基礎（5G）

(1) 研修の目的

5G化に向けて新しく採用予定の基本技術を中心に、5G化の全体像を知ること、今後の工事に向けた基礎知識を修得してもらいました。

(2) 対象者

- ・ 基地局工事等モバイル関連工事に携わる者
- ・ LTEから5G化の概要を知りたい者

(3) 実施日時、研修人員

第1回 2018年9月12日（1日間）受講者数 21名
第2回 2018年9月13日（1日間）受講者数 21名

(4) 研修内容

- ・ 5Gが目指す移動通信網 ・ 5G化とその背景
- ・ キー技術と関連技術
- ・ 高周波帯域使用に伴う基地局配置
- ・ 5G化のためのコアネットワーク構成
- ・ 5G化時代のサービス

(5) 研修実施結果

受講者42名全員が「参加して良かった」または「まあまあ良かった」と回答しており、満足度の高い研修となりました。

(6) 今後の取組み

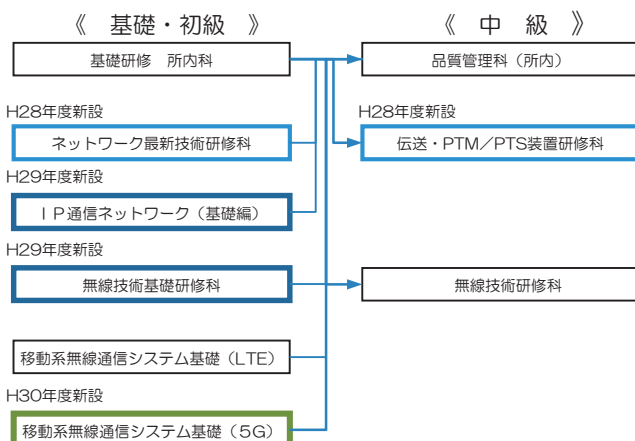
所内ネットワーク系研修については、今後、取組みの軸足を「コースの充実」から「研修内容のブラッシュアップ」へ移行していく考えです。

具体的には、

- ・ 最新の情報によるバージョンアップ
- ・ 設備、施工等、業務に即した内容の盛り込み
- ・ 3Dコンテンツ等を活用した研修教材の使用

により、より魅力的でかつ実践的な研修コースを提供していきます。

表1 研修体系〔ネットワーク系〕



4. 宅内系研修

■複合機基礎技術研修科（XEROX、東芝、シャープ）

複合機中級コースとして建設だけでなく故障事例も取り入れた保守に対応できる技術スキルを修得する内容とし、研修に参加しやすい2日間の日程としました。

(1) 研修の目的

複合機の基礎から設置・点検業務のスキルを習得し定期点検や基本的な保守・設置工事ができる技術者を育成。

(2) 対象者

複合機工事、保守業務の従事者、または、複合機建設工事、保守業務に今後携る予定の者

(3) 実施日時、研修人員（1月31日現在の予定）

東芝機 2018年9月より5コース 27名
シャープ機 2018年9月1コース 7名
XEROX機 2019年1月より4コース 26名

(4) 研修内容

【座学】・商品知識 ・複合機保守基礎知識

・ファクシミリ基礎知識

【実習】・主要パーツ分解、交換 ・定期点検 等

・自己診断モード ・設置工事



写真6 研修実習模様(1)



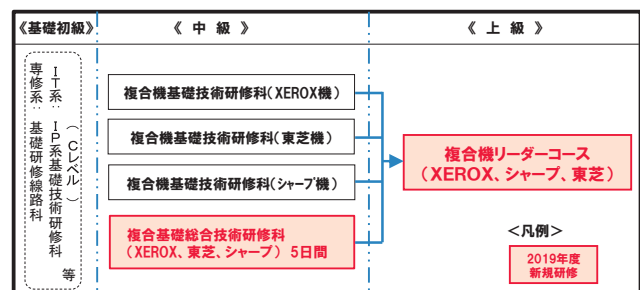
写真7 研修実習模様(2)

(5) 今後の取組み

2019年度については、効率的な研修の実施、さらなる技術スキルの向上をめざし、下記コースを提供していきます。

- ・ 複合機リーダーコース（XEROX、シャープ、東芝）
- ・ 複合基礎総合技術研修科（XEROX、東芝、シャープ）

表2 研修体系〔宅内系〕



5. おわりに

西日本研修センターは、これからも会員各社様の現場目線の技術でカリキュラムの充実・強化を図り、研修を通じ「会員各社の技術力の向上」「設備・人身事故の撲滅」「品質の向上」等々に貢献していきます。